

創立50周年オープニングガラコンサート

鎌響のファミコン

♪♪♪♪♪ 鎌倉交響楽団 第10回 ファミリーコンサート ♪♪♪♪♪

2012年3月3日

鎌倉芸術館 大ホール

13:00 開場

14:00 開演



鎌倉交響楽団創立50周年を迎えて

50周年記念事業委員長 菅井 直介



「クラシック音楽を鎌倉に、そして広く世の中に！」という鎌倉にお住まいの方々の熱い願いで誕生した鎌響は、今年50周年を迎えることができました。これは、聴衆の皆様方と鎌倉市の温かいご支援によるものと深く感謝しております。この年を祝うために私ども委員会は、2012年の1年間を通して記念事業を行うことを計画してまいりました。本日は、最初のガラコンサートとして、恒例のファミリーコンサートをとおどけます。これは、以前鎌倉市の要請で、夏休みに行なわれていた巡回演奏会を受け継いだものです。そして、今回は、ピアノ独奏には市内の中学に通う槇和馬さんをお迎えします。また、今回に続く春の定期演奏会「鎌響からの名曲プレゼント」

秋の地元合唱団のご協力によるマーラーの「復活」にもご期待ください。鎌響の歴史は、各回のプログラムに収録し、秋には詳しくデジタル版の作成を予定しています。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

Profile プロフィール

指揮 角 岳史 (すみ たけし)

島根県に生まれる。東京学芸大学芸術課程音楽科卒業。指揮と作曲を学ぶ。1995年よりウィーンに留学し研鑽を積む。1996年より2009年まで(財)日本オペレッタ協会の全ての公演において、指揮者または合唱指揮者として「こうもり」「メリー・ウィドウ」をはじめとする数多くのオペレッタに携わる。オペラでも、これまでの各地の団体にモーツァルトの「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」、ヴェルディの「椿姫」「リゴレット」、プッチーニの「ボエーム」、ビゼーの「カルメン」、フンパーティンクの「ハンゼルとグレーテル」、團伊久磨の「夕鶴」などを指揮。1998~1999年シーズンには、劇団四季のロングラン公演「オペラ座の怪人」でミュージカル指揮者としても活動。またオーケストラや合唱の指揮者、指導者としても各方面で活躍している。近年では、コンサートやオペレッタの舞台のプロデュース、構成演出、台本なども手がけている。現在、東京オペレッタ劇場音楽監督。指揮を井崎正浩、湯浅勇二、松尾葉子、ヴァラディ・カタリン、ルドルフ・ビーブルの各氏に、作曲を故青木祐二、吉崎清富の各氏に師事。



ピアノ 槇 和馬 (まき かずま)

2009年 第10回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA アジア大会入選
2010年 第26回かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門の最優秀賞
および神奈川県知事賞(大賞)
全国新聞社音楽コンクール上位入賞者演奏会「交流の響き2010in かわさき」
に出演、作曲を山内雅弘氏に師事、現在ピアノを大瀧邦彦氏に師事

司会 永井 邦子 (ながいくにこ)

武蔵野音楽大学声楽科卒業。大学在学中より各種コンサート・イベントの司会を手がける。暖かい人柄とユーモアのある進行で神奈川県フィルハーモニー管弦楽団のファミリーコンサートをはじめ群馬交響楽団、アンサンブル金沢、鎌倉交響楽団、また日中友好コンサートなどクラシックコンサートの司会、解説で、その豊富な知識と親しみのある話しぶりですばらしい信頼を獲得する。さらにクラシック音楽にとどまらず横浜市、川崎市、横須賀市の各消防音楽隊の司会、各吹奏楽団のファミリーコンサート、邦楽コンサートでも活躍している。横浜コーラルフェストでは長年にわたり司会、進行をつとめている。また、神奈川県や横浜市主催のイベント、日本海事協会マリノフオーラムシンポジウムのコーディネーター、さらに神奈川県トラフィック協会や横浜港運協会の式典等でもその明るく落ち着いた語り口は多くの支持を得ている



鎌倉交響楽団 第10回 ファミリーコンサート

《 創立50周年 オープニングガラコンサート 》

指揮 角 岳史
Conductor: Takeshi Sumi

司会 永井 邦子
Narrator: Kuniko Nagai

エルガー： 「威風堂々」第1番 二長調
Edward William Elgar (1857-1934)

ショパン： ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調
Fryderyk Franciszek Chopin (1810-1849)
ピアノ 榎 和馬 Piano: Kazuma Maki

第1楽章 アレグロ・マエストーソ
Allegro Maestoso

第2楽章 ラルゲット
Larghetto

第3楽章 ロンド・ヴィヴァーチェ
Rond Vivace

~~~~~ 休 憩 Intermission ~~~~~

<<< インスタント・コンダクター >>>  
(曲目は!?!?)

ハチャトゥリアン： 組曲「仮面舞踏会」  
Aram Il'ich Khachaturian (1903-1978)

- 1 ワルツ Waltz
- 2 ノクターン Nocturne
- 3 マズルカ mazurka
- 4 ロマンズ Romance
- 5 ギャロップ Galop

## エドワード・エルガー 行進曲「威風堂々」第1番 二長調

Edward William Elgar (1857-1934)

英国のヴァイオリニスト・指揮者であり、「愛のあいさつ」の作曲者としても良く知られているエルガーは3つの交響曲、チェロ協奏曲やヴァイオリン協奏曲など多くの管弦楽、器楽曲、声楽曲などを作曲しています。

この「威風堂々」は6曲（遺作No.6は未完成で発見された後に完成）からなる行進曲集で、原題“Pomp and Circumstance”（壮麗さと威厳）はシェークスピアの戯曲「オセロ」の中の台詞から取られました。「威風堂々」と言えば今日演奏される第1番の中間部の旋律を指すことが多く、この曲は1901年に作曲され「希望と栄光の国土」と呼ばれ、英国の第二の国歌と称されています。

## フレデリック・ショパン ピアノ協奏曲 第1番 木短調

Fryderyk Franciszek Chopin (1810-1849)

フランス人を父、ポーランド人を母としてポーランドの首都ワルシャワで生まれた前期ロマン派の代表的作曲家であるショパンは、同じ頃に生まれたメンデルスゾーン(1809)、シューマン(1810)、リスト(1811)、ワグナー、ヴェルディ(1813)などの作曲家とは違って作曲したほとんどの曲がピアノ独奏曲でした。ピアノでしか表現できない新しい境地を切り開いたショパンはピアノ音楽最高の作曲家として、そしてその美しい旋律などから「ピアノの詩人」と呼ばれています。ショパンのピアノ協奏曲は2曲あり、実際は2番が先に作曲されたのですが、オーケストラ楽譜が一時行方不明になったために、今日演奏の曲が1番として出版されました。ショパンはウィーン、パリ、ロンドンなどへ、そして最後はパリで亡くなるのですが、この第1番は20歳の時にワルシャワにおける青春時代を締めくくる総決算として故郷を離れる告別演奏会のために作られ、本人によって初演されました。ショパンのこの曲の自筆譜はほとんど残っておらず、オーケストレーションは他の人がやったのではないか、という説もありますが、管弦楽によっての、またその後のピアノによっての壮大、かつ重厚な序奏から、この曲におけるショパンの強い意気込みが伝わってきます。

## アラム・ハチャトゥリアン 組曲「仮面舞踏会」

Aram Il'ich Khachaturian (1903-1978)

ハチャトゥリアンは旧ソヴィエト連邦のグルジアで生まれ、幼少期には正規の音楽教育を受ける機会に恵まれなかったのですが、母の歌などを聴いて育った豊かな民族音楽の伝統は彼の音楽性を語る時の重要な要素になっています。兄と一緒に聴いたモスクワ音楽院大ホールでのベートーベンの「第九」とラフマニノフのピアノ協奏曲第2番から受けた大きな感動が彼の将来のコースを決定し、1922年グネーシン音楽専門学校に新設されたチェロ科に入学、その後作曲科に転入、1929年にはモスクワ音楽院に移り、1936年に作ったピアノ協奏曲で認められ、以後作曲家としての生涯を送ることになります。

「仮面舞踏会」の作者はミハイール・レールモントフという当時21歳の作家、詩人の若者でした。当時レールモントフは近衛士官学校を卒業したばかりの近衛騎兵少尉で、貴族社会など当時の社会への批判などを創作の題材としたこともあり、カフカス（コーカサス）の山脈地帯へ追いやられたり、本人も退廃的厭世的な気持ちから自ら求めて、結局は27歳で同僚と決闘をして命を落とすこととなります。「仮面舞踏会」は帝政ロシア末期の頃の貴族社会が舞台上で「主人公アルペーニンの妻ニーナが仮面舞踏会でなくした腕輪をきっかけに妻に嫉妬し毒殺する」という悲劇です。ハチャトゥリアンはこのドラマに強い感銘を受け、1941年に14曲を4幕10場の劇音楽として作曲し、その中の5曲を1943年に組曲として編成し直しました。そのなかの「ワルツ」は舞踏会から帰って来た妻が有頂天になって語る、憂いを含んだ、そして華やかな曲で、ハチャトゥリアンが最も心を砕いて作った曲です。またこの「ワルツ」はハチャトゥリアンの告別式にも演奏され参列者に深い感銘を与え、最近ではフィギュアスケートの浅田真央選手がこのワルツをバックにして滑り、より広く知られるようになりました。

鎌倉交響楽団、創立50周年誠におめでとうございます。まさにこの歴史的時間の経過の中で、この度も皆さまの演奏会に参加させて頂けることをとても光栄に存じております。

私の仕事は司会業です。コンクール、コンテスト、コンサート、そしてそれに伴う祝賀会、また懇話会などの進行を務めることもあります。音楽大学で声楽を学び(?)小さなコンサートで歌を歌ったり司会をやらせて頂いている頃、鎌響の方からご依頼をいただきました。何年前になるのでしょうか? その頃はコンサートのチラシの「鎌響」の文字が鎌響の生みの親でもいらっしゃる前田先生がお書きになられたものだったと記憶しております。オーケストラのコンサート! 今でも、あのワクワクして、そしてものすごく緊張した初めてのステージは大変良く覚えております。

鎌響の団員の方のお仕事はさまざま、練習やコンサートの間、打ち上げの会の折々に飛び交う会話はプロの音楽家の方々とはひと味違ったとても楽しいものでした。しかしその会話の中から音楽を愛する気持ち、いい演奏をしたいという真欲さが良く伝わってまいりました。

定期演奏会はもとより、ファミリーコンサートのプログラムも大切に企画をして演奏曲が決まっていきましたね。ジブリのアニメの曲、カルメンやアルルの女、パールギュントにナレーションを入れた作品、一分間指揮者コーナーもファミリーコンサートの名物のひとつになりました。

市内の小学校の体育館でのサマーコンサートも忘れられない思い出です。以降、私はプロのオーケストラ、吹奏楽団の司会等もさせて頂いておりますが、鎌響での経験は今の私にとってかけがいのない財産になっております。オーケストラの響きに包まれて大好きなおしゃべりを多くのお客様に聴いて頂く、独りよがりな処もあるかもしれませんが、こんな幸せなことはありません。

私の父がバイオリンでお仲間に入れて頂いていたこともありました。父は今年90歳になります。私の仕事の中でも鎌響のコンサートの報告は殊のほか嬉しそうに聴いてくれます。

時は流れても鎌響の誠実で心のこもった音色が永遠に続き守られますことを心よりお祈りしております。

毎年3月に(昨年は7月でしたが)ファミリーコンサートが催されるようになってから今年でちょうど10回目!!ということは、もう10年経ったのですね~

我々鎌倉交響楽団の演奏会は現在、毎年2回の定期とファミリーコンサート、2回の室内楽演奏会、そして毎年ではありませんが12月に「第九」、という流れになっています。

ファミリーコンサートというのは国の歴史をひも解いてみますと、その起源?は1975年(昭和50年)に始まった市内小中学校の体育館などで毎年夏休みに2ヶ所ずつで行われた「巡回演奏会」だと思います。その後1981年からニューイヤークンサートが始まりましたが、巡回演奏会は1994年夏まで続き、翌年の1995年から新しく完成した鎌倉芸術館でサマーコンサートとして再スタートし2001年まで続けました。2003年からファミリーコンサートが始まりましたが、その基になったのが巡回演奏会、サマーコンサート、そして2001年まで続いたニューイヤークンサートの3つの演奏会だと思います。

私はこのファミリーコンサート(ファミコン)には2006年の第4回から関わっていますが、このコンサートでは特に「プログラム決定」までが勝負?で、それが終わると、勿論その後も「お仕事」は残っていますが、ファミコン実行委員たちはもう抜け殻のようになってしまいます。それほどプログラム作りというのは大変なのですが、その我々が考える選曲の第一条件は、「みんなが知っている有名な曲、お客さまに喜んでもらえて、団員も演奏していて楽しい曲」です。

実行委員はヴァイオリン、中・低弦、木管、金管、打楽器、とそれぞれのセクションのメンバーで成り立っており、当然、それぞれが独自の意見、考え方を持っていて、最終的には7人ぐらいの実行委員の投票で決めるのですが、決定に至るまでの紆余曲折が毎回あります。結果、なかなか私の企画が通らないことが残念ですが……

一生懸命議論して決めたプログラムを、団員が一生懸命練習して、そして、多くのお客様がご来場、楽しんでいただく、これが我々にとっての最高の喜びです。

これから「鎌響のファミコン」というコンサート、よろしく願いいたします。

## 鎌響ファミリーコンサートの歩み (1981~1991)

1981年(昭和56年)1月24日(土) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・ヨハン・シュトラウス: ころもり序曲、春の声、  
 狩のホルカ
- ・ヨゼフ・シュトラウス: ピチカート・ホルカ
- ・J.S.バッハ: G線上のアリア
- ・スッペ: 「詩人と農夫」序曲
- ・映画音楽から: スターウォーズ、栄光への脱出、  
 サウンド・オブ・ミュージック、  
 宇宙戦艦ヤマト
- ・日本の歌から: 「抒情三章」より「風に寄せて」、  
 落葉松(からまつ)、早春賦、花の街

1982年(昭和57年)1月17日(日) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・スッペ: 「軽騎兵」序曲
- ・ヨハン・シュトラウス: ワルツ「芸術家の生涯」、  
 ホルカ「雷鳴と電光」、  
 ワルツ「美しく青きドナウ」
- ・ヴォーン・ウィリアムズ: グリーンスリーブス幻想曲
- ・映画音楽から: 「ロッキー」のテーマ、エデンの果、  
 ある愛の詩
- ・世界の名旋律から: シェラシー、イエスタディ、  
 引き潮、帰れソレントへ、夢の珊瑚礁、  
 フニクフニクラ
- ・日本の歌から: 雪の降る街、乾杯の歌、浜辺の歌

1984年(昭和59年)1月22日(日) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・モーツァルト: 「フィガロの結婚」序曲
- ・チャイコフスキー: くろみ割り人形組曲
- ・ヴィヴァルディ: 「四季」より春
- ・宮城道雄: 春の海
- ・ヨハン・シュトラウス: 芸術家の生涯、
- ・ヨハン・シュトラウス: ウィーンの森の物語
- ・シベリウス: 交響詩「フィンランディア」

1985年(昭和60年)1月20日(日) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・グリムカ: 「ルスランとリュドミラ」序曲
- ・エルガー: 威風堂々
- ・北井康一: 「いーとーまきまき」コンツェルト  
 (ピアノ: 北井康一)
- ・A.L.ウェーバー: ミュージカル「キャッツ」から
- ・ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」

1986年(昭和61年)1月19日(日) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・ビゼー: 「カルメン」より 間奏曲、ハバネラ、  
 手紙の二重唱、アルカラの竜騎兵、  
 花の歌、ミカエラのアリア、  
 アラゴネース、殺しの二重唱  
 (ソプラノ: 三縄みどり、ソプラノ/テノール: 中山洋子、テノール: 篠崎義昭)
- ・ヨゼフ・シュトラウス: 天体の音楽
- ・ホルスト: 組曲「惑星」より木星



1986年 ニューイヤーコンサートより

1987(昭和62年)1月25日(日) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・ヨハン・シュトラウス: 「ころもり」序曲、芸術家の生涯
- ・プロコフィエフ: ピーターと狼
- ・ウェーバー: 舞踏への勧誘
- ・サラサーテ: チゴネルワイゼン (ソプラノ: 角田桂子)
- ・外山雄三: ラプソディ

1988年(昭和63年)1月24日(日) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・シベリウス: 交響詩「フィンランディア」
- ・グリーグ: 「ハールグント」組曲
- ・アンダーソン: ブルー・タンゴ、ジャズ・ピチカート、  
 トランペット吹きの手
- ・ガーシュイン: ラプソディー・イン・ブルー  
 (ピアノ: 野口公子)

1989年(平成元年)1月29日(日) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・チャイコフスキー: 「眠りの森の美女」から
- ・グノー: 「ファウスト」から
- ・久石譲: 「天空のラピュタ」から
- ・ウェーバー: 「魔弾の射手」序曲
- ・デューカス: 魔法使いの弟子

1990年(平成2年)1月21日(日) 鎌倉中央公民館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷 誠一

- ・フンパーディンク: 「ハンゼルとグレーテル」序曲
- ・すぎやまこういち: 「ドラゴンクエストⅢ」より
- ・グローフェ: 「大峡谷」より
- ・レスピーギ: 古代舞曲とアリア第3組曲より
- ・レスピーギ: 交響詩「ローマの松」より

1991年(平成3年)1月27日(日) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 宮松 重紀

- ・ショスタコービッチ 祝典序曲
- ・メンデル: 水上の音楽
- ・コダーイ: 組曲「ハーリ・ヤーノシュ」  
 (ソプラノ: 深水潤子)

## 鎌響ファミリーコンサートの歩み (1992~1999)

1992年(平成4年)1月25日(土) 鎌倉中央公民館分館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷誠一

- ・チャイコフスキー：幻想序曲「ロミオとジュリエット」
- ・レハール：「メリー・ウィドウ」より  
 (ヴァイラ：小泉恵子、テノール：持田弘)

~~~~~

1993年(平成5年)1月30日(土) 鎌倉中央公民館分館
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷誠一

- ・マスカーニ：歌劇「友人フリッツ」間奏曲
- ・マスネ：歌劇「タイース」より瞑想曲
 (ヴァイオリン：松野美智子)
- ・チャイコフスキー：組曲「くるみ割り人形」
- ・ヨハン・シュトラウス：喜歌劇「こうもり」より序曲、
 フルツ「朝の新聞」、「ウィーン気質」、
 「皇帝円舞曲」

~~~~~

1994年(平成6年)1月30日(日) 鎌倉芸術館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷誠一

- ・ハイドン：交響曲第104番「ロンドン」
- ・エルガー：「威風堂々」第1番
- ・ブリテン：マチネ・ミュージカル、  
 青少年の為の管弦楽入門

~~~~~

1995年(平成7年)1月29日(日) 鎌倉芸術館
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 宮松重紀

- ・スッペ：「軽騎兵」序曲
- ・ベートーヴェン：「エグモント」序曲
- ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」
- ・モーツァルト：歌劇「魔笛」から
 ヲヴァラ：福島直美、悦田比呂子、吉田美保
 テノール：君島広昭、ハルト：中島陽一、小栗純一

~~~~~

1995年(平成7年)8月12日(日) 鎌倉芸術館  
 “サマーコンサート” 指揮 大川内 弘

- ・独唱 池田理代子
- ・L.バーンスタイン：「キャンディード」序曲
- ・アンダーソン：アイルランド組曲
- ・R.ロジャーズ：サウンド・オブ・ミュージック
- ・L.バーンスタイン：ウエストサイドストーリー

~~~~~

1996年(平成8年)1月27日(日) 鎌倉芸術館
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷誠一

- ・チャイコフスキー：「エフゲニー・オネーギン」より
 ホロネーズ
- ・マーラー：「子供の不思議な角笛」より
 (アルト：木村桂子)
- ・シューマン：交響曲第1番「春」

~~~~~

1996年(平成8年)8月3日(日) 鎌倉芸術館  
 “サマーコンサート” 指揮 森口真司

- ・オフエンバック：「天国と地獄」
- ・「ディズニー・マジック」「ビートルズメドレー」
- ・ヘンデル：「王宮の花火の音楽」
- ・ムソルグスキー：「はげ山の一夜」

~~~~~

1997年(平成9年)1月25日(土) 鎌倉芸術館
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 森口真司

- ・チャイコフスキー：イタリア奇想曲
- ・レスピーギ：交響詩「ローマの松」
- ・ショルダーン：「アドリア・ティエ」より「祖国の歌か！」
- ・ヴェルディ：「ドン・カルロ」より「私は死んでいく」
- ・コツラウ：サンタルチア
- ・カプア：オーソレ・ミオ
- ・クルティス：帰れソレントへ
- ・チレア：「アドリア・ルガルル」より「さあもうグダ」
- ・ブッチーニ：「トスカ」より「行け、トスカ」
 (ハルト：松尾健一)

~~~~~

1997年(平成9年)8月9日(土) 鎌倉芸術館  
 “サマーコンサート” 指揮 三原明人

- ・ロッシーニ：歌劇「どろぼうかささぎ」序曲
- ・チャイコフスキー：序曲「ロミオとジュリエット」
- ・メンデルスゾーン：「真夏の夜の夢」劇付随音楽から  
 序曲、スケルツォ、夜想曲、結婚行進曲

~~~~~



1997年 サマーコンサート・リハーサルより

~~~~~

1998年(平成10年)1月17日(土) 鎌倉芸術館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 古谷誠一

- ・チャイコフスキー：交響曲第1番「冬の日の幻想」
- ・チャイコフスキー：くるみ割り人形(長畑ハレ工団)

~~~~~

1998年(平成10年)8月8日(土) 鎌倉芸術館
 “サマーコンサート” 指揮 森口真司

- ・R.シュトラウス：セレナーデ(木管7ツツガル)
- ・テュカス：ペリのファンファーレ(金管7ツツガル)
- ・クリス・ハーゼル：三匹の猫(金管7ツツガル)
- ・J.マッケンジー：三つのダンス(打楽器7ツツガル)
- ・J.L.ムーア：打楽器のための小品(打楽器7ツツガル)
- ・シューベルト：交響曲第8番曲短調「未完成」

~~~~~

1999年(平成11年)1月16日(土) 鎌倉芸術館  
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 大川内 弘

- ・ヨハン・シュトラウス：喜歌劇「こうもり」序曲、  
 フルツ「春の声」、常動曲、  
 エジプト行進曲、  
 フルツ「ウィーンの森の物語」
- ・ヨーゼフ・シュトラウス：鍛冶屋のホルカ
- ・モーツァルト：交響曲第41番「ジュピター」

~~~~~

鎌響ファミリーコンサートの歩み (1999~2003)

1999年(平成11年)8月7日(土) 鎌倉芸術館
 “サマーコンサート” 指揮 家田厚志

- ・ワーグナー：ニルバハのマイスタガ -前奏曲
- ・ブラームス：ハンガリー舞曲 第1、5、6番
- ・ベートーヴェン：交響曲第5番

2000年(平成12年)1月23日(日) 鎌倉芸術館
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 大川内弘

- ・グリーンカ：「ルスランとリュドミラ」序曲
- ・カバレフスキー：組曲「道化師」
- ・チャイコフスキー：「白鳥の湖」から
- ・リムスキー=コルサコフ：スペイン狂詩曲

2000年(平成12年)8月5日(土) 鎌倉芸術館
 “サマーコンサート” 指揮 横島勝人

- ・グリーグ：劇音楽「ペールギュント」より
 イングリッドの嘆き、山の魔王の宮殿、
 オーゼの死、朝、アラビアの踊り、
 アニトラの踊り、ソルヴェイクの歌、
 ペールギュントの帰郷
- ・シベリウス：劇音楽「カレリア」より 序曲、間奏曲、
 バラード、行進曲
- ・シベリウス：交響詩「フィンランディア」

2001年(平成13年)1月13日(土) 鎌倉芸術館
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 家田厚志

- ・L.バーンスタイン：序曲「キャンティード」
- ・A.ロイドウェバー：「オペラ座の怪人」より
 (ソアラ：小早渚、バリエ：川口寛記)
- ・L.ドリーブ：バレエ音楽「コッペリア」より

2001年(平成13年)8月18日(土) 鎌倉芸術館
 “サマーコンサート” 指揮 角 岳史

- ・リスト：前奏曲
- ・ベートーヴェン：交響曲第6番「田園」

2002年(平成14年)1月19日(土) 鎌倉芸術館
 “ニューイヤーコンサート” 指揮 家田厚志

- ・チャイコフスキー：「眠りの森の美女」よりワルツ
- ・ハチャトゥリアン：バレエ音楽「ガイエヌ」より
- ・ドビュッシー：小組曲
- ・ヘルリオーズ：序曲「ローマの謝肉祭」

2003年(平成15年)3月15日(土) 鎌倉芸術館
 “第1回ファミリーコンサート” 指揮 家田厚志

- ・シャブリエ：狂詩曲「スペイン」
- ・ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
- ・ビゼー：組曲「アルルの女」第1組曲・第2組曲より
- ・ガーシュイン：ハリのアメリカ人



2002年ニューイヤーコンサート
 アンコール曲「そりすべり」より



2003年 第1回ファミリーコンサート
 インスタントコンダクター コーナーより



2003年 第1回ファミリーコンサート
 アンコール曲「ラフソディ(外山雄三)」より

鎌響ファミリーコンサートの歩み (2004~2012)

- 2004年(平成16年)3月6日(土) 鎌倉芸術館
 “第2回ファミリーコンサート” 指揮 角 岳史
- ・フロコフィエフ:交響曲第1番「古典」
 - ・フロコフィエフ:交響的物語「ピーターと狼」
 - ・ヨハン・シュトラウス: 喜歌劇「ジフシー男爵」より
 序曲、喜歌劇「こうもり」より「チャルダッシュ」
 「故郷の歌を聞けば」、ワルツ「美しく青きドナウ」
 「春の声」、ホルカ「雷鳴と稲妻」

- 2005年(平成17年)3月12日(土) 鎌倉芸術館
 “第3回ファミリーコンサート” 指揮 角 岳史
- ・角 岳史: 鎌倉市歌の主題によるファンファーレ
 - ・フンパーディング: 歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲
 - ・マスカーニ: 「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲
 - ・ロッシーニ: 歌劇「ウィリアム・テル」序曲
 - ・ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲
 - ・チャイコフスキー: 大序曲「1812年」



2006年 第4回ファミリーコンサート・インスタントコンダクター コーナーより

- 2006年(平成18年)3月4日(土) 鎌倉芸術館
 “第4回ファミリーコンサート” 指揮 角 岳史
- ・モーツァルト: 交響曲第4番「ジュピター」
 - ・リヒャルト・シュトラウス:
 交響詩「ツァイトはかく語りき」導入部
 - ・ヨゼフ・シュトラウス: ワルツ「天体の音楽」
 - ・ジョン・ウィリアムズ: 「スター・ウォーズ」組曲

- 2007年(平成19年)3月4日(日) 鎌倉芸術館
 “第5回ファミリーコンサート” 指揮 古谷誠一
- ・ロッシーニ: 「アルジェのイタリア女」序曲
 - ・フロコフィエフ: 「ロミオとジュリエット」から抜粋
 - ・ヨハン・シュトラウス: 「ヴェネツィアの一夜」序曲
 舟歌(ゴンドラの歌)
 - ・ブッチーニ: 「トゥーランドット」から
 「誰も寝てはならぬ」
 - ・ヴェルディ: 「リゴレット」から「女心の歌」
 - ・イタリア歌曲「舟れソレントへ」
 (テノール: 水船桂太郎)
 - ・チャイコフスキー: 幻想序曲「ロミオとジュリエット」

- 2008年(平成20年)3月1日(土) 鎌倉芸術館
 “第6回ファミリーコンサート” 指揮 川合良一
- ・グリーグ: 劇音楽「ペールギュント」から抜粋
 (リッパ: 星野尚子)
 - ・リムスキー=コルサコフ: 交響組曲「シェエラザード」

- 2009年(平成20年)3月7日(土) 鎌倉芸術館
 “第7回ファミリーコンサート” 指揮 角 岳史
- ・オッフェンバック: 喜歌劇「天国と地獄」序曲
 - ・アンダーソン特集:
 春が来た(The First Day of Spring)、
 そりすべり、ブルータンゴ、タイプライター
 シンコペイティッドクロック
 フリンク・フレンク・フランク
 トランペット吹きの日
 - ・ベートーヴェン: 交響曲 第5番「運命」

- 2010年(平成22年)3月6日(土) 鎌倉芸術館
 “第8回ファミリーコンサート” 指揮 小泉 智彦
- ・J.S.バッハ: ストコフスキー編曲:
 「トッカータとフーガ」
 - ・ボンキエリ: 歌劇「ジョコンダ」より時の踊り
 - ・ポップ・ローティン編曲: ティズニー・マジック
 - ・チャイコフスキー: バレエ組曲「くるみ割り人形」



- 2011年(平成23年)7月31日(日) 鎌倉芸術館
 “第9回ファミリーコンサート” 指揮 井田 勝大
- ・シベリウス: 交響詩「フィンランディア」
 - ・ボロティン: 交響詩「中央アジアの草原にて」
 - ・スメタナ: 運交響詩「わが祖国」より
 第2組曲「モルダウ」
 - ・ビゼー: 「カルメン」第1組曲・第2組曲

- 2012年(平成24年)3月3日(日) 鎌倉芸術館
 “第10回ファミリーコンサート” 指揮 角 岳史
- ・エルガー: 「威風堂々」第1番
 - ・ショパン: ピアノ協奏曲第1番 (ピアノ: 横和馬)
 - ・ハチャトゥリアン: 組曲「仮面舞踏会」



2008年 第6回ファミリーコンサート 「シェエラザード」より

団長：山本 賢二 コンサートマスター：五味 俊哉 会計：曾根 民子 ライブラリアン：石橋 智子
 事務局長：田中 幸一 マネージャー：芥川 敬、今城 信彦、桐本 圭三、鈴木 涉子、鈴木 美緒
 50周年記念事業委員会：委員長：菅井 直介、副委員長：水上 清 委員：大内 達郎、小川 稔、片山 眞知子、
 桐本 圭三、鈴木 達広、高橋 弘子、津金 勝技、中村 恵、長谷川 眞優、府川 創作

団員出演者名簿

1st Violins

石川 静
 岩谷かおり
 大野 孝士
 河原 寛
 桐本 圭三
 ●五味 俊哉
 鈴木 涉子
 須長 麗子
 曾根 民子
 戸田 道子
 富岡 陽子
 ●福山 彩子
 ●本山まり子
 森野 桂子
 山岡 祐介

2nd Violins

青木 淑子
 新井 俊成
 梅原 哲郎
 小川 稔
 五味 晶子
 重兼 文恵
 ●白水 千晶
 菅井 直介
 関口 杏奈
 多田 廣之
 中橋美木子
 ●二川 賢一
 長谷川眞優
 馬場 潔子
 御室美佐子
 望月由佳子
 八木 育江
 山崎 隆

Violas

阿部 明美
 石川 まり
 大貫 歩美
 ●鹿 成彦
 ●佐々木敬史
 高橋 良子
 高村 俊彦
 築山 祐子
 田ヶ原恭子
 中村 恵
 古屋 眞菜
 正木 基身
 三門サカ工
 水上 清

Violoncellos

●飯田 達男
 伊東 敦
 岩本富美雄
 大庭 伸仁
 梶 淳子
 重兼 壽夫
 志村 篤子
 鈴木 達広
 中井 良樹
 中野太一朗
 ●二川 有子
 毛利 史子

Contrabasses

大内 達郎
 佐藤 正
 ●中村 安孝
 原 宏造
 廣瀬 澄夫

●福島 晋哉
 矢野 健
 渡辺 均

Flutes & Piccolo

●曾根 美樹
 高橋 弘子
 高畑 裕惠
 横山かおり

Oboes

●桑野 若菜
 清水 里美
 辻 亮平
 中橋 英純
 山本 賢二

Clarinets

内田千枝子
 片山眞知子
 篠原 祐子
 ●前沢 実
 望月 俊哉

Bassoons

富井 一夫
 三浦 隆昭
 三原 一真
 ●矢吹 紀子

Saxophone

山崎 一哉

Horns

稻生 真莉
 ●臼井 賢司

菊地 信子
 服部絵里子
 宮崎 敏幸
 山崎 和之
 山田 克彦

Trumpets

後藤三穂子
 竹内 純子
 津金 勝技
 浜野 耕平
 ●福地 稔栄

Trombones & Tuba

有賀 功
 ●桜井 貴志
 府川 創作
 ○煤孫さえ子

Percussions

●今城 信彦
 * 佐藤 正平
 * 鈴木 謙人
 高橋 正彦
 菱田 俊之

Harp

* 杉山 敦子
 * 藤本 沙織

Organ

* 上杉 弥花

● パートリーダー
 ○ 団友
 * 賛助出演

♪ 今回の演奏会にあたり、小泉 智彦、平林 剛、三原 明人の各先生にもご指導いただきました。♪

♪ 第99回 定期演奏会

◆ 「鎌倉からの名曲プレゼント」

2012年6月9日(土) 午後2時開演
 鎌倉芸術館 大ホール 指揮 山上 純司
 ・ワーグナー作曲 楽劇 コルパ 初のリキア-ツィ ガー 前奏曲
 ・チャイコフスキー作曲 ピアノ協奏曲 第1番
 ピアノ 菊地 裕介
 ・ドヴォルザーク作曲 交響曲 第9番 「新世界より」

♪ 第100回 定期演奏会

◆ 「鎌倉50年、そして次の100年に向けて」

2012年10月27日(土) 午後2時開演
 鎌倉芸術館 大ホール 指揮 横島 勝人
 ・ベートーヴェン作曲 レオノーレ 序曲 第3番
 ・マーラー作曲 交響曲 第2番 「復活」
 ソプラノ 山田 英津子
 アルト 木下 泰子
 鎌倉50周年記念合唱団<近隣合唱団3団体予定>

鎌倉交響楽団では、音楽が好きな仲間を募集しています。(一部パートを除く) 演奏活動は、年に定期演奏会が2回、ファミリーコンサートが1回、室内演奏会が2回、依頼演奏会が数回、合唱を年に2回行っています。資格は、高校生以上で楽器経験のある方、上限の年齢制限はありません。連絡先：0467-25-3512 事務局 田中 幸一

鎌倉・大船・湘南地域の住まいのことなら

当社は地域密着を念頭に置き
地元で30年営業しております

賃貸・売買・仲介・管理・借地権・土地活用など不動産に関する事であれば、経験豊富な当社に何でもお気軽にご相談ください。

神奈川県知事免許 (第11770号)

株式会社 大成土地

鎌倉市大船1-7-7 ヨシノビル 1F

● 定休日: 水曜、第2・第3日曜

● 営業時間: 9:30 ~ 18:30

TEL: 0467-44-4411

FAX: 0467-45-7815

カフェレストラン

Pause

パウゼ

鎌倉芸術館内 一階

~~~~~

TEL: 0467-45-3140

FAX: 0467-45-3140

FLORAL LIFE  
fleur K

フラワーギフト  
フルール・ケイ

ビーコックスストア

本郷台店内

☎ 045-891-8201

TAKUZO

SHINYOKOHAMA

ここで見つける、音

〒222-0033 神奈川県横浜市神奈川区新保1-1-1

TEL/FAX 045-473-7443 <http://www.takuzo.com>

info@vn-takuzo.com <http://vn.takuzo.com>

近畿精工株式会社 代理店

■営業時間: 10:00 ~ 18:00 予約優先

■定休日: 日曜日、水曜日、休日

※月曜日は完全予約制



うどん・そば



そば処 あおい

~~~~~

松竹ショッピングセンター 2階

☎ 0467-47-4336

小澤塗装店



金沢区並木1丁目2-1-114

電話 045-773-1741

車椅子ご利用の皆様へ

手軽な移動手段としてお気軽にご利用ください。

運賃はお得でわかりやすい時間制です。距離は関係ありません。

ワコーグループ・ライフサポート事業部

完全
予約制

ケアカーサービス

☎ 045-881-5208 津金

- ・ちょっとデパートへ
- ・美容室/理容室へ
- ・たまには海/箱根へ
- ・お墓参りへ
- ・久しぶりに故郷へ



お任せください
一緒に行きましょう

ケアサポートタクシー お気軽にお電話ください。

中・長距離・一日貸切歓迎いたします。(料金は良心的で安心です)

ホームヘルパー2級取得 普通第二種免許取得
国土交通省 関東運輸局認可 関自旅二第122号

世界で一番小さいデパート

アトリエ K&T (わや)

「食料品から衣料品まで」

古布ちりめんの香袋など
オリジナル商品、かわいいもの、素敵なもの、
両手いっぱいになります!

営業時間/10:00 ~ 16:00

〒248-0002 鎌倉市二階堂 38-9

営業日/木、金、土

TEL. 0467-24-5918

アトリエK&T(わや)



フリーダイヤル 0120-50-2615
<http://homepage3.nifty.com/k-t/>



看護師募集 (新卒・既卒、正職員大歓迎)

なりたい自分になる為に夢を叶える病院
入職お祝い制度あり。まずはご連絡を！
お電話にてお問合せの上、履歴書をご持参またはご郵送下さい。
応募先：湘南鎌倉総合病院 看護対策室
〒247-8533 鎌倉市岡本1370-1
TEL 0467-46-9895



当院無料シャトルバス

- 大船駅東口→湘南鎌倉総合病院
- 湘南鎌倉総合病院→旧・湘南鎌倉総合病院

タクシーでお越しの方

- 大船駅西口 タクシー乗場より 約10分

バスでお越しの方 ● 神奈中バス ★ 江ノ電バス

「大船駅」ご利用の場合

西口(大船観音側)

- 1番乗場 ● 神・船32 蕨内経由「藤沢駅北口」行 — 公会堂前 下車
● 神・船101・102
公会堂前経由「城廻中村」行 — 公会堂前 下車

- 2番乗場 ● 神・船34 「南岡本」行 — 南岡本 下車

東口交通ターミナル(湘南モノレール駅下(スターミナル))

- 2番乗場 ★ 江・藤沢(5分) 大船
武田薬品前～弥勒寺経由「藤沢駅」行 — 南岡本 下車
★ 江・南岡本経由「四季の杜」行 — 南岡本 下車

「藤沢駅」ご利用の場合

北口(ビックカメラ側)

- 4番乗場 ● 神・船32
柄沢橋～渡内経由「大船駅西口」行 — 公会堂前 下車
- 9番乗場 ★ 江・藤沢(5分) 大船
弥勒寺～武田薬品前経由「大船駅」行 — 南岡本 下車

医療法人 沖縄徳洲会

湘南鎌倉総合病院

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370番1
TEL.0467(46)1717 FAX.0467(45)0190

www.shonankamakura.or.jp/